

事業番号

2023 - 官房 - 22 - 0012

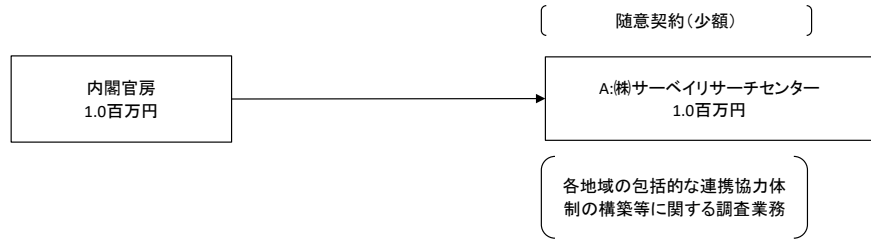
令和5年度行政事業レビューシート

(内閣官房)

事業名	ギャンブル等依存症対策推進本部事務局経費			担当部局庁	内閣官房副長官補	作成責任者						
事業開始年度	令和2年度	事業終了(予定)年度	終了予定なし	担当課室	ギャンブル等依存症対策推進本部事務局	内閣参事官 小西 香栄江						
会計区分	一般会計											
根拠法令 (具体的な条項も記載)	ギャンブル等依存症対策基本法 (平成30年法律第74号)			関係する計画、通知等	ギャンブル等依存症対策推進基本計画 (平成31年4月19日、令和4年3月25日閣議決定)							
政策				主要経費	その他の事項経費							
施策												
政策体系・評価書URL												
事業の目的 (5行程度以内)	ギャンブル等依存症は、ギャンブル等依存症である者等及びその家族の日常生活又は社会生活に支障を生じさせるのみならず、多重債務、貧困、虐待、自殺、犯罪等の重大な社会問題を生じさせる場合があることに鑑み、ギャンブル等依存症対策基本法及びギャンブル等依存症対策推進基本計画に基づき、ギャンブル等依存症対策を総合的かつ計画的に推進している。本事業はこれらのギャンブル等依存症対策の効果的な実施に資するよう、関連する調査を行うものである。											
現状・課題 (5行程度以内)	ギャンブル等依存症は、多重債務、貧困等の問題にも関係していることから、関係機関が相互に連携・協力しながら取組を進めていくことが必要である。平成31年に策定したギャンブル等依存症対策推進基本計画に基づき、都道府県・政令市における連携会議等の設置・促進を図ったところ、一定の成果を得ることができた(48の都道府県・政令市で設置(令和5年3月末現在。))。今後は、令和4年度3月に変更した同基本計画に基づき、未設置自治体での設置を促進するとともに、設置済み自治体においても、当該会議に参加する関係機関の連携をより有機的なものとし、効果的なギャンブル等依存症対策を講じていくことが課題となっている。											
事業概要 (5行程度以内)	ギャンブル等依存症対策に関する地域における関係機関の連携協力体制の現状を調査するため、令和4年3月末で連携会議が設置されている全ての都道府県・政令市に対して調査票を配布し、各地域における具体的な関係機関間の連携状況や課題等について調査を行った。なお、本調査の結果については、令和5年度に実施予定の調査(連携協力に関する好事例等をヒアリング調査・報告書として都道府県等に配布を予定)における調査企画・ヒアリング対象先の選定等に活用。											
事業概要URL												
実施方法	委託・請負											
補助率等												
予算額・執行額 (単位:百万円) (インプット)	予算の状況	当初予算(A)	令和2年度	5.4	令和3年度	5.4	令和4年度	1.9	令和5年度	3.9	令和6年度要求	5.4
		補正予算(B)		-		-		-		-		-
		前年度から繰越し(C)		-		-		-		-		-
		翌年度へ繰越し(D)		-		-		-		-		-
		予備費等(E)		-		-		-		-		-
		計(F) =(A)+(B)+(C)+(D)+(E)		5.4		5.4		1.9		3.9		5.4
		執行額(G)		4.6		6.3		1				
		執行率(%) =(G)/(F)		85%		117%		53%				
		当初予算+補正予算に対する執行額の割合(%) =(G)/{(A)+(B)}		85%		117%		53%				
		令和5・6年度 予算内訳 (単位:百万円)	歳出予算項・目		令和5年度当初予算	令和6年度要求	主な増減理由(・要望額・予備費)					
(項)	内閣官房共通費											
(目)	庁費		3.9	5.4								
	その他											
	計(A)		3.9	5.4								

活動内容① (アクティビティ)		ギャンブル等依存症対策に関する調査の実施									
↓											
活動目標及び活動実績 ① (アウトプット)		活動目標	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込	
		ギャンブル等依存症対策に関する調査 の実施	調査の実施件数	活動実績	件	1	1	1	-	-	
				当初見込み	件	1	1	1	1	1	
↓		成果目標①-1の 設定理由 (アウトプット からのつながり)									
		ギャンブル等依存症対策(R4年度は都道府県や政令市における関係機関間の連携状況)について、現状や課題を把握することにより、今後のギャンブル等依存症対策をより効果的に推進していくことができる。									
成果目標及び成果実績 ①-3 (長期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標最終年度 年度		
		ギャンブル等依存症対策の効果的な推進	—	成果実績	-	-	-	-	-		
				目標値	-	-	-	-	-		
				達成度	%	-	-	-	-		
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績		—									
アウトカム設定について の説明		アクティビティ①について定性的なアウトカムを設定している理由									
		調査結果がどのように今後の施策に反映されたかを定量的に評価することは困難なため。									
		アクティビティ①についてアウトカムが複数設定できない理由									
		調査結果がどのように今後の施策に反映されたかを定量的に評価することは困難なため複数設定できない。									
事業に関連する KPIが定められて いる関連決定等	名称	—									
	URL	—									
	該当箇所	—									
事業所管部局による点検・改善											
点検結果		令和4年度は、ギャンブル等依存症対策の関係機関が参加する連携会議を開催している都道府県・政令市に対し、関係機関間の連携状況を明らかにするためのアンケート調査を実施し、調査結果については、令和5年度に行う各地域のギャンブル等依存症対策に関する調査における、候補地や施策選定のための資料とした。なお、令和5年度調査においては、好事例についてのヒアリング等を行い、結果については都道府県・政令地等へ提供することとしている。 令和4年度調査では、ギャンブル等依存症対策連携会議の設置により、「各機関の支援内容や課題の共有」等は進んだものの、「依存症者の早期発見」、「多重債務等の関連問題に関する施策との有機的な連携」等が今後の課題として明らかになったことから、その結果を令和5年度調査に生かしていくとともに、令和5年9月に行う、都道府県におけるギャンブル等依存症対策担当者を対象とした全国説明会で、本調査で明らかになった、先進的な取組をしている都道府県から好事例を発表していただくなどにより、課題の解消に努めていくこととする。					目標年度における効果測定に関する評価(令和〇年度実施)				
改善の 方向性		引き続き、本調査結果を今後の施策に反映させていきたい。									

資金の流れ
 (資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
 (単位: 百万円)



費目・使途
 (「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

A.			B.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
調査経費	各地域の包括的な連携協力体制の構築等に関する調査	1			
計		1	計		

費目・使途欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙2】に記載

チェック

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	株式会社サーベイリサーチセンター	6011501006529	各地域の包括的な連携協力体制の構築等に関する調査業務	1	随意契約(少額)	-	-	

支出先上位10者リスト欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙3】に記載

チェック